

## 北海道 交通事故相次ぐ 2人死亡

[ 2015/3/2 14:45 ]

道内では、2日朝、交通事故が相次ぎ、千歳市と岩内町で車を運転していた男性2人が死亡しました。

千歳市の道道258号では午前6時前、千歳方面に向かっていた乗用車が、前から来た大型トラックと正面衝突しました。この事故で乗用車を運転していた69歳の男性が死亡しました。(トラックの運転手)「乗用車が突っ込んできた。スリップだと思う。どうにも避けられなかった」警察はトラックの運転手から事情を聞き、乗用車がスリップしたとみて事故の原因を詳しく調べています。また岩内町の国道229号にある雷電トンネルでも、寿都から岩内方面に向かっていた乗用車が壁に衝突する事故がありました。この事故で乗用車を運転していた男性(50)が病院に運ばれましたが、死亡しました。

### ◆スリップ事故防止のポイント◆

- 対向車とすれ違うときや、カーブの手前では、**早めにスピードダウン!**
- 直前での強いブレーキは、**スリップの危険!**
- 車間距離は長めにとって、運転に**余裕を!**
- 無理な**追越し**は、絶対に**しない!**

### ※視界不良時は、早めに徐行、安全速度を※

- ・視界不良の原因は、吹雪だけではなく
- ・大型車が巻き上げる雪煙で、一時的に前が見えなくなる
- ・車間距離を十分にとり、安全運転を心掛ける

### 荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意!

バック時は **降りて確認 乗っても確認**

**2時間ごとに、15分休憩!**

**追突、玉突き**事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、**車1台分のスペース**を空けて止まる

**交差点 「右左確認/よ~し!」**

## 吹雪の国道で車3台の事故1人けが 大空町

2015年3月2日 15時02分

2日昼すぎ、北海道大空町の国道で、車3台が絡む事故があり、男性1人がけがをして病院で手当てを受けました。警察は、吹雪で視界が効かなくなっていたとみて事故の原因を調べています。2日午後1時前、オホーツク海側の道大空町女満別湖南の国道39号線で、吹雪のため路肩に止まっていた乗用車に4トントラックが追突しました。事故の衝撃で、乗用車が車道上に押し出されて身動きが取れなくなっているところに、別の軽乗用車が突っ込んだということです。警察によりますと、この事故で、乗用車を運転していた46歳の男性が顔などに軽いけがをして病院で手当てを受けました。警察は、吹雪で視界が効かなくなっていたとみて、事故の状況や原因を調べています。また、当時、現場の周辺では、ほかにも複数の箇所でも車の立往生が起きましたが、警察によりますと、いずれの車も、その後**近くの道の駅などに避難**した。

## 吹雪、視界不良 紋別で都市間バス 吹きだまりに乗り上げ

2015年03月02日 21時36分

2日午後2時5分ごろ、北海道紋別市渚滑(しょこつ)町3の道道で、JRバスの札幌発紋別行き都市間バスが道路左側の吹きだまりに乗り上げ、その衝撃で乗客の男性会社員(29)が腰の骨を折る重傷を負った。他の乗客や運転手(41)にけがはなかった。紋別署によると、当時は吹雪で視界が悪かったという。湧別町でも同様のバス事故があり、乗客1人が負傷した

## 高さ5メートルの土壁倒れ、下敷きの男性重体

2015.3.2 19:46

2日正午ごろ、岐阜県の男性(88)の方の敷地内で、解体中の農機具倉庫の壁が倒れ、男性作業員2人が下敷きになった。警察によると解体作業員(76)が意識不明の重体。ともに下敷きになった男性(59)は腰を打つけがをした。同署によると、倒れてきたのは土壁で幅約6メートル、高さ約5メートルで厚さは約10センチあった。同署が事故原因を調べている。